

パネル展のご案内

時間 11:30 ~ 16:00 会場 エントランスホール

●全国規模で活動する団体による展示（予定）

No.	団体・組織名称	事務局の所在する都道府県	主な活動内容
1	日本子どもの虐待防止民間ネットワーク (加盟団体：認定NPO法人CAPNA（子どもの虐待防止ネットワーク）)	愛知県	全国 子育て・虐待防止ホットライン ナビダイヤル：0570-011-077 メール相談：http://www.jcapnet.jp/ 全国の加盟団体が各地で、子育てや虐待に関する悩みの電話相談・メール相談を行っています。
2	児童虐待防止全国ネットワーク	東京都	子ども虐待防止オレンジリボン運動の啓発
3	国立青少年教育振興機構	東京都	当機構が実施する「全国青少年相談研修集会」は青少年の健全育成や青少年の相談事業に携わる者が一堂に会し、協議等を通して、指導者としての資質及び専門的な知識・技術を高めるとともに、団体間の連絡協力の促進を図ることを目的としており、今年度で30回目をむかえます。
4	全国児童家庭支援センター協議会	愛知県	児童家庭支援センターは、児童虐待や不登校、近年では発達障がい児等に対するケアなど、専門的援助が必要な子ども家庭に対し、早期に支援を展開して、市町村機関の子ども家庭支援をバックアップする児童福祉の専門支援機関です。様々な子どもや家庭の問題について、ソーシャルワーカーや心理療法士などの高い専門性と地域の福祉資源とを組み合わせる有効に機能させる役割を担っています。
5	日本子ども虐待防止学会	東京都	1994年の発足当初から、子どもの虐待を防止するための実践や法制度のあり方について検討を続けてきており、また、政策提言等も行ってきた。年に1回、各地で学術集会を開催し、研究や実践の成果を交流している。来年9月14日～17日に、国際子ども虐待防止学会との共催で国際学会を名古屋市内で開催する。わが国の経験を世界各国の研究者、実務家、行政担当者等と共有するとともに、諸外国の知見や経験を学び、今後の子どもの虐待防止のあり方を検討する予定である。
6	内閣府	東京都	児童ポルノ排除に向けた国民運動の推進

※申し込み受付順

●大分県内で活動する団体の展示（予定）

No.	団体・組織名称	事務局の所在する市	主な活動内容
1	りんくるナース stepping room さんりん花	大分市	看護スタッフと保育スタッフがチームを組んで産前からのナーシングケアを行っています。医療機関や福祉関係の諸団体と連携し、お子様陣が御病気のある方、お父様お母様に陣が御病気のある方、サポートを重点的にを行っています。御家族の日々のくらし方に寄り添えるサービスをテーマにしています。
2	別府子ども福祉塾	別府市	①地域の様々な機関の連携・協働 ②虐待の予防と早期対応のためのケース研究とスキルアップ講座
3	公益財団法人 童心会 童心児童館	中津市	・学校と連携をとって地域をうろつく児童等を児童館に遊びに来るように指導する。 ・「どうしん児童館へ遊びに行こう」といつも足を向けてもらう為、学校の長期休暇には、夏は草スキー、冬はスケートと行事をくみ、地域にて募集している。
4	一般社団法人 大分県助産師会	大分市	望まない妊娠・出産などに悩む人への相談体制 妊娠の悩み相談センター 専門相談員（助産師）・産婦人科医会医師 電話・メール・面接 地域との連携 望まない妊娠の背景にある問題解決の支援
5	子育て支援センター にじのひろば	別府市	ホームスタート事業
6	花母巢の里	大分市	「花母巢の里」は、様々な問題を抱える子どもたちに、できるかぎりの必要な支援を提供したい、という想いをひとつの形にしよつと発足した団体です。今後、子どもたちを輝く未来へと送り出す道を拓くための一助となっていくことができれば幸いに思います。 今回は縁あって、児童虐待防止を訴えて全国をランしていらっしゃる甲斐英幸氏の講演会を主宰させていただくことになりました。甲斐氏のこれまでの足跡をパネル展示によりご紹介させていただきます。
7	別府大学短期大学部 初等教育科	別府市	「学生による子育て支援活動」 別府大学短期大学部初等教育科では、学生の自主参加による研究会活動が活発に行われています。研究会では保育現場や子育て支援センター等を訪問し、人形劇や紙芝居、パネルシアターやオペレッタ、エプロンシアターなどの公演をしています。また、毎年、学園祭と同時開催の「わくわくフェスティバル」には、多くの地域の親子が来場します。親子が共に楽しめるイベントや子ども達に児童文化を伝える活動を通して、子育て支援の大切さや喜びを学んでいます。
8	NPO法人 アンジュ・マン	豊後高田市	・地域子育て支援拠点事業 ・思春期赤ちゃんふれあい事業 ・ファミリーサポート事業 ・病後児保育事業 ・家庭支援スタッフ訪問事業（ホームスタート） ・昭和の町で子育てひろば事業 ・プレママ・プレパパ事業 ・男性の育児参画推進事業 ・豊後高田市子育て情報サイトいいKAMO
9	大分県医師会	大分市	妊産婦の持つ育児不安の解消のため、産婦人科医と連携して小児科医が育児に関する保健指導を行う。平成13年度の厚労省のモデル事業としてスタート。その後、独自の事業に移行し、年1回、事業推進委員会において事業の改善について検討を重ね、現在に至る。 月1回の合同専門部会では、小児科・産婦人科医師、行政の保健師、児童相談所専門員、精神科医師等が参加して、支援が必要な妊産婦の事例検討を行い、支援策を講じている。
10	ホームスタート・やしの実	豊後大野市	ホームスタート・やしの実、子育てしているママと家族をサポートします。 「ホームスタート」とは、子育てに不安や悩みを抱えているものの、頼る人がいないというご家庭を、研修を受けた地域の先輩ママが定期的に訪問し、親の不安や悩みを傾聴し協働して子育てなどを家訪問型子育て支援です。

※申し込み受付順

児童ポルノ排除に向けた 国民運動の推進

(内閣府からのお知らせ)

スローガン

児童ポルノは絶対に許されない！

社会全体で児童ポルノ排除に取り組みましょう

児童ポルノは児童の性的搾取・性的虐待であり、許されるものではありません。児童ポルノを排除するためには、警察による取締りを強化するだけでは十分とはいえず、私たち一人ひとりの理解と努力によって、被害の未然防止や拡大防止、被害児童の保護や支援の充実などを図っていくことが必要不可欠です。

政府では、平成25年5月に「第二次児童ポルノ排除総合対策」を策定し、児童ポルノ排除に向けた国民運動を推進することとしています。